

燕ろうさいつうしん

【 縁あって… 再び よろしくお願ひいたします 】

呼吸器内科部長 諏訪 陽子



今年の7月から渡邊医師の後任で、呼吸器科を担当しております。私が燕労災病院で診療させて頂くのは2回目で、5年前に2年間勤務しておりました。その後、佐渡島で3年、長岡で2年間働いておりましたが、縁あってこの燕労災病院で勤務させて頂くこととなりました。2回目ということで、顔なじみのスタッフも多く、診療をスムーズに始めることができました。また、患者さんの中にも覚えていてくれた方もいらっしゃり、とてもうれしかったです。そして、病院から見える弥彦山と新幹線の変わらない景色に、いつも癒されています。5年前と大きく変わり驚いたのは電子カルテの導入です。慣れるまでは大変でしたが、院内のどこにいても患者さんの状態が把握できるなど、現在はとても助かっています。

さて今回は、私が担当しています呼吸器科を簡単ですが紹介したいと思います。呼吸器科は丸山医師と私の2名体制で入院・外来を担当しており、水曜日の午前中には新潟大学から中山医師が診療の応援に来ております。主に、肺炎や肺がんなどの悪性腫瘍、その他、肺気腫、気管支喘息、気胸、睡眠時無呼吸症などの疾患を診ています。胸部検診で異常を指摘された、咳が続く、血痰が出る、息切れがするなどの症状で受診されたり、かかりつけ医からの紹介で受診されたりする方も多いです。検査は聴診や胸部写真、CT検査、呼吸機能検査、喀痰検査、血液検査などが主体ですが、気管支鏡検査といって、胃カメラのような内視鏡カメラを使い、肺の病気の診断もしています。治療については、ほとんどの呼吸器疾患の治療が可能で、肺がん治療では最近の分子標的薬治療から放射線療法まで行っております。しかし、ここ県央地区には呼吸器外科がないため、手術が必要な患者さんや特殊な治療を必要とする場合、また、希望に応じて新潟市内や長岡市内の病院に紹介させて頂いております。

これからの寒い季節は、呼吸器感染症が増えてきます。特に肺気腫や、気管支喘息など呼吸器疾患をもともと持っている方は肺炎を起こすと重症化する恐れがあります。また、高齢者の場合、肺炎をきっかけに、全身状態が増悪してしまうこともあります。手洗い、うがいなどを積極的にを行い感染防止に努めましょう。

当院でも、予約制ですがインフルエンザワクチンの予防接種がはじまりました。また、肺炎の原因となる肺炎球菌を予防するワクチンの接種は通年行っており、ご希望の方は主治医にご相談して下さい。

最近のマイブームは走ることです。10月には、初めてハーフマラソンを完走しました。ダイエット目的で始めたのですが、今のところ効

燕労災病院の理念

働く人々と、地域の人々のために最善の医療を目指します。

病院の基本方針

安全で室の高い医療の提供を目ざします。

勤労者の健康管理を支援します。

医療に関する教育・研修を支援します。

地域の人々の健康を守り、福祉に寄与します。

目次:

*縁あって…再び よろしくお願ひいたします	1
*市民・勤労者医学講話を開催しました	2
*がん化学療法認定看護師の業務とは？	3
*編集部より	3
*外来診療科別担当医師表	4

果はないようです。ただ、燕市内を走ることで、今までよくわからなかった町の名前と場所が少しずつ一致するなど、小さな発見もあって楽しいです。

もちろん、この地域の医療に貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

【市民・勤労者医学講話を開催しました】

11月13日（火）の午後6時から「薬の正しい飲み方」について、なぜ正しく使ってほしいというのか、病院・調剤薬局にかかったときの上手なかかり方、救済制度について夏目薬剤部長が講演されました。



なぜ正しく使ってほしいというのか。それは、**万が一副作用や感染の被害などにあった時に、救済制度で対応するため**。この救済制度は、薬を正しい使用方法で服用していないと、副作用等にあっても救済の対象とはならないそうです。そのため、正しく使ってほしいと言うのです。では、この「正しく」とはどういうことを意味するのでしょうか。

原則として、薬に添付されている「**説明文書の用法・用量および使用上の注意に従って使用されること**」が基本ですが、それに加えて薬を使用する「**あなた**」が大切になってくるそうです。な

ぜなら、処方されている薬は「**受診された患者さんが治療を進める上で、患者さんにとっての正しい使用方法、使用量となっている**」からです。そのため、例えば父親に処方された痛み止めを母親が飲んで副作用にあっても、救済制度の対象とはならないのです。

また、病院・調剤薬局にかかったときの上手なかかり方では、救済制度を利用できるように次の点に注意すると良いそうです。

診察時・治療時

話すこと：気になる症状、これまでの経過、今までにかかったことのある病気、現在飲んでいる薬など（お薬手帳の活用）

聞くこと：不安なこと、わからないこと、疑問に感じたこと

メモをとる：診察前に医師に伝えたいこと、聞きたいことを書いて準備する

診察中・後は、医師などから聞いたことを書き残す

調剤薬局で薬をもらう時

情報交換：お薬手帳の提示、今使っている薬を伝える、症状・病名等を伝える

確かめること：どんな薬が処方されたのか、自分の症状と合っているか、必要な量なのか

情報収集：薬の飲み方、飲み合わせ、自分で気をつけること、副作用について、飲み忘れた時の対応など

最後に、「**身体の実任者は自分自身**」です。治療を進めていくのも、身体を守るのも自分自身です。情報が一方通行になると治療はうまくいきません。医療機関と患者さんと、双方の情報交換が上手に治療を進めていくうえで大切になるとのことでした。

服用のタイミング～言葉の意味を正しく理解して健康に～

薬はそれぞれに定められた時間に飲まないと効果が現れなかったり、副作用が生じることがあります。定められた時間に飲むよう、食前・食後・食間の言葉の意味を正しく理解しましょう！

食前：胃の中に食べ物が入っていないとき（食事の1時間～30分前）

食後：胃の中に食べ物が入っているとき（食事の後30分以内）

食間：食事と食事の間のこと、食事の2時間後が目安

誤解しがちですが、食間は食事中に服用するということではありません!!

【がん化学療法看護認定看護師としての活動】

本田 真由子

皆さま、はじめまして。がん化学療法看護認定看護師の本田です。

私は、平成24年6月に日本看護協会より認定資格を取得し、4か月間活動してきました。今回は私の主な活動について紹介させて頂きたいと思います。

【がん化学療法看護認定看護師とは】

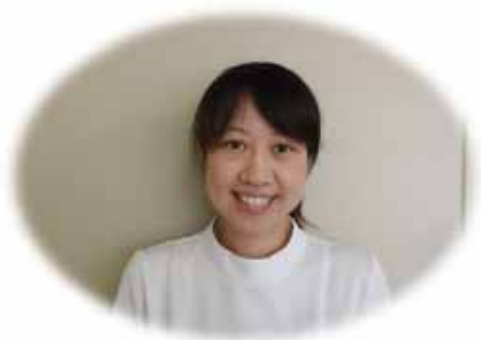
抗がん剤治療を安全に少しでも楽に受けられるように、治療中の点滴管理と副作用のチェックを行い、副作用の予防や早期対処ができるよう医師・薬剤師・看護師・栄養士が各々の専門性を活かし患者さまの治療場面にチームで関わっています。

私が専門とするがん化学療法看護師の役割は、抗がん剤治療を行う患者さまが治療を納得してかつ安全に、そして少しでも苦痛を少なく治療を受けられるようにお手伝いすることです。当院には初めてがんと診断され抗がん剤治療を受ける患者さまや手術後の補助療法として抗がん剤を受ける患者さまなど様々な患者さまがいます。患者さまに対しては、抗がん剤についての基礎知識や治療スケジュールについての情報提供をしたり、初めて治療を受けることへの不安や副作用への対応をしています。また日常生活と治療を両立できるようにセルフケアを含めた支援を行います。これに加え仕事をもっている方へは仕事をしながら外来通院治療が継続できることを目標としており、これまでの仕事を続けながら安心して治療を受け、日常生活を送っていくために患者さまのニーズや必要な支援を知り、生活の場に踏み込んで看護を提供したいと思っています。

【認定看護師としての活動】

がん化学療法看護認定看護師の主な活動は、日々の実践・指導・相談です。がん化学療法薬剤は次々に新薬が開発され治療も変化し、この数年間で化学療法を行う場は病棟から外来・在宅へと移行しています。そのため正しい知識を持って安全に抗がん薬の投与管理を行い、患者さまが安心して治療を受けられる環境と治療による副作用の出現を最小限に抑えられるように、抗がん薬の知識と看護技術の習得のため看護職者に対する研修会の企画や、指導・相談も行っています。

今後、院内外で認定看護師活動を行っていく機会を有効に活用し、県央地域にお住まい方や医療関係者の方々にがん疾患・がん化学療法に関する専門的知識と技術の提供ができるよう看護活動を展開していきたいと考えております。どうぞお気軽にご相談ください。



【編集部より】

当院の「絵画の並木道」を御存知でしょうか。市民の方の力作が飾られていて、患者様や御家族の方々も足をとめて観賞されています。ちょっとおもしろい題材もありますよ（するめいか・・・）。ぜひ、御覧ください。

今年も残りわずかです。皆様にとってどんな一年だったでしょうか？

来年もどうぞよろしくお願いいいたします。

（記：な）



燕労災病院 外来診療科別担当医師表

平成24年12月1日現在

診療科	内線	月	火	水	木	金	
内科	1診	2161	諏訪 陽子(呼吸器)	丸山 佳重(呼吸器)	中山(大学・呼吸器)	諏訪 陽子(呼吸器)	丸山 佳重(呼吸器)
	2診	2162	岩崎 友洋(消化器)	小方 則夫(消化器)	上村 博輝(消化器)	岩崎 友洋(消化器)	上村 博輝(消化器)
	3診	2163	樋口 涉(血液)	[新患]	[新患]	樋口 涉(血液)	[新患]
	4診	2164		大塚(大学)	廣瀬 慎太郎(腎・透析)	[新患]	野澤 由貴子(腎・透析)
	5診	2165	[新患]	古川(大学・内分泌)	安山 浩信(血液・一般)	皆川(大学・内分泌)	-
	新患		小方 則夫	樋口 涉	丸山/諏訪	小堺(大学)	森山(大学)
神経内科	1診	2171	下畑(大学)	菊川 公紀	菊川 公紀	有泉 優子	菊川 公紀
	2診	2172	有泉 優子	池田 哲彦	有泉 優子	池田 哲彦	池田 哲彦
	新患		有泉/下畑(大)	菊川/池田	菊川/有泉	有泉/池田	菊川/池田
循環器科	1診	2141	宮北 靖	五十嵐 登	宮北 靖	中村 彰	中村 彰
	2診	2142	-	[新患]	[新患]	[新患]	-
	新患			宮北 靖	中村 彰	五十嵐 登	
外科	1診	2121	森岡 伸浩	中塚 英樹	宮下 薫	森岡 伸浩	中塚 英樹
	2診	2122	中塚 英樹	沢津橋 孝拓	清水 孝王	沢津橋 孝拓	清水 孝王
	新患		森岡/中塚	宮下/中塚	宮下/清水	森岡/中塚	中塚/清水
	ストーマ外来						第2・4週 (8:30~12:15予約のみ)
整形外科	1診	2182	幸田 久男	幸田 久男	-	間庭(大学)	金井(大学)
	2診	2183	-	-	-	幸田 久男	-
	3診	2185	-	-	中国(第3週 13:30~) (リウマチ)	-	-
	手の外科	2182	-	-	-	-	幸田 吉津(手の外科研究所) (第3週)
脳神経外科	1診	2221	小池 俊朗	吉田 誠一	小池 俊朗	吉田 誠一(頭痛外来)	吉田 誠一
	2診	2222	-	-	渡辺(大学)	-	-
	新患		小池 俊朗	吉田 誠一	渡辺(大学)	吉田 誠一	吉田 誠一
皮膚科	2131		藤本(大学・午前)	-	藤川(大学・午前)	-	
泌尿器科	2210			安藤(第2.4週) (14:00~)	金井 利雄 (予約のみ)		
眼科		2230	土田 宏嗣(午前)	土田 宏嗣	土田 宏嗣	園田 日出男(午前)	土田 宏嗣
			佐々木(大学・午前)	中枝(大学・午前)		青木(大学・午前)	
耳鼻咽喉科	2200	大学医師 (13:30~)	-	-	大学医師 (13:30~)	-	
リハビリテーション科	2240		真柄 彰	-	-	-	
放射線科	診断室	2972	大学医師	休診	大学医師	大学医師	大学医師
	リニアック	2442	金本(大学)	休診	-	笹本(大学)	
	緩和ケア外来				休診		休診
リエゾン精神科	2190	須貝(大学) (14:00~)	-	-	-	-	
心臓血管外科	2120	-	-	土田(大学) (14:00~)	-	-	
人間ドック		-	-	小方 則夫 (一般ドック)	小方 則夫 (一般ドック)	小池 俊朗 (脳ドック)	

受付時間 8:30~11:00

○整形外科は、予約制となっております。受診の際は、他医療機関からの紹介状が必要となります。

○泌尿器科の水曜日(午後診察)の受付は、15:00までとさせていただきます。

◎眼科の月曜日・水曜日の受付は、10:30までとさせていただきます。

○耳鼻咽喉科は、15:30まで受け付けております。

◎担当医師変更等の場合もありますので、受診の際は予めご確認ください。